

# “童話の里くす・ふるさと応援寄附金”は 玖珠町のまちづくりに活用されています！

「童話の里くす・ふるさと応援寄附金」（ふるさと納税）は、「玖珠で生まれ育った方」や「玖珠町にゆかりのある方」など、「玖珠町のまちづくりに参加したい」という方からの寄附金です。寄附金の使い道は寄附した方が以下の4つの中から選択でき、町は寄附した方の使い道の選択に沿って、寄附金を財源として事業を行います。

「童話の里くす・ふるさと応援寄附金」の使い道

- ①「ふるさと」を担う人材の育成・確保
- ②「ふるさと」の原風景の維持（環境・景観の保全・文化の継承）
- ③安心して暮らせる「ふるさと」づくり（小規模集落などに対する支援）
- ④その他指定なし（玖珠町長が必要に応じて決定）

今回、①「ふるさと」を担う人材の育成・確保の活用事例をご紹介します。



## 「ふるさと」を担う人材の育成・確保 → 「玖珠志学塾」の運営



“玖珠郡内唯一の高校、玖珠美山高校”の魅力向上を図ろうと、平成28年12月に玖珠志学塾を開設しました。

玖珠志学塾は玖珠美山高校生であれば無料で利用できるため、たいへん好評で、現在は1年生から3年生まで150名の生徒が利用しています。

この玖珠志学塾の運営に、童話の里くす・ふるさと応援寄附金の一部を、活用させていただいています（平成29年度実績：10,000,000円）。

### ◀玖珠志学塾

玖珠志学塾では、タブレット端末を用いた最先端の映像授業と個別指導が行われています。映像授業では、玖珠に住んでいても都市部と同等の学習ができ、わからない部分は生徒の状況に沿った、個別指導で解決します。

このような映像授業と個別指導の組み合わせにより、短期間でも効率的に成績アップが図れます。

### 塾の学習風景▶



## 玖珠志学塾に通う生徒へインタビューしました！「塾を利用しての感想は？」

玖珠美山高校2年生 松下文香 さん

私は玖珠志学塾に通い、良かったことが3点あります。

1つ目は学校の授業のみでは学習できない深い知識を習得できることです。志学塾の映像授業は、きめ細かに編集されているため、弱点強化や知識を深めることができます。

2つ目は個別指導です。先生方との距離も近く、私たち生徒が理解するまで熱心に指導してください。

3つ目は学習スタイルです。玖珠志学塾では自習ブースで、友人と共に学習することで、互いに切磋琢磨し、学習に対する積極性を高めることができます。今後も自分の夢実現に向かって、玖珠志学塾でしっかり学習します。



今後も、ふるさと納税制度を活用した玖珠町への応援に、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします！

☎ まちづくり推進課 地域振興係 ☎ (72) 9031 FAX (72) 0810